

幼児（3歳児）の為のピアノクラス

2021年3月

☆ “幼児期からピアノを弾くと、小脳が発達する”

「ピアノレッスンと脳科学より」

- ・小脳はリズム、音楽に深いかかわりを持ちます。
- ・幼児期よりピアノを弾くと、小脳が発達します。
- ・人間の脳の3/1を手が使っています。
- ・両手・口を動かすことが、更に脳に良い。
- ・“知（言語）”は“聴く”から始まります。
- ・音楽は“聴く”“まねる”ことが出来ます。
- ・ピアノの音を聴いている時、一般人より聴覚皮質が活性化します。



従って

- ・開始年齢が低いほど良いのです。
- ・音楽は左脳で聴いています。（以前は右脳と言われていました。）

☆ “弾けて読めるから育つ”

※習わなければ、楽譜は読めない。

※ピアノを弾くことが出来る自分に、誇りを持つことが出来ます。

☆ “継続は力なり”（ピアノの根幹）

※最も大事なこと・・・上達すること。

※上達するから楽しい。

※ご父兄のご協力が必要です。（ご父兄との信頼がないと、上達は有りません。）

☆ “芸術は人間の経験の完結である”（J.Dewey）

☆ レッスン詳細

♪ レッスン時間：個人 40 分間・グループ 45 分間

♪ 使用教材：バスティンピアノパーティーシリーズ、「ぴあのだいすき」、「ソルフェージュワーク」、「ぴあのどリーむ」他

※ 内容：総合音楽教育

スズキ音楽教室